

JICA の研修コースを受講した成果についての報告
保健人材育成-地方村落における地域保健-

氏名： Satish Bista

問 1 現在の仕事内容を教えてください。

1. 保健に関連するいくつかのワークショップおよびトレーニングの運営および促進
2. 保健プログラムの管理およびモニタリング
3. 国際 NGO および民間セクターとの連携

問 2 日本で学んだどのような知識、技能、技術が現在の仕事に活かされていますか？

日本とネパールの状況はまったく異なっている。日本では最先端技術が保健サービスの運用に用いられている。対照的に、我が国では保健サービスの運用を限られた設備と技術でおこなっている。

私は、日本の現代的な保健システムにおける、その仕事のあり方、その医学教育システム、その文化などを見る豊富な機会を得た。そのようなものがネパールにはないため、私が学んだスキルと技術をネパールで実現することはできないかもしれない。しかしながら、保健職員たちの意欲を引き出すために、私は普段ワークショップとトレーニングで日本の実例を伝えている。それと同様、管理およびモニタリングのために保健施設を訪れるときにも、感染予防および質の高い母子保健サービスの維持に関する日本の例について意見を交わしている。

ネパール政府は、2014 年の新しい保健政策を承認したところだ。この政策は質の高い保健サービスに焦点を当てており、ネパールで質の高い保健サービスを提供するうえで、日本での経験は付加価値となるだろう。

問 3 今後あなたはどのような活動を予定していますか？

アクションプランおよび職務明細書の通り、ネパール東部の 16 の地区での検討会議、ワークショップおよびトレーニング・プログラムの手助けを続けていく。

問 4 日本人と JICA に対してメッセージをお願いします。

日本の保健システム、人々および文化について学ぶ素晴らしい機会を提供してくれたことに対して、日本の人々と JICA に感謝している。世界の中でも、日本の保健システムは非常に優れている。



国際 NGO との連絡会議



検討会議の実施



地域のディレクターと共に、子供の保健に関する講習会にて



監督するために訪問したときに撮った、地域の女性保健ボランティアおよびネパール東部の遠隔地のスタッフたちとの集合写真



ネパールの遠隔地



工事中の保健施設をモニタリングするための訪問



遠隔地へ移動